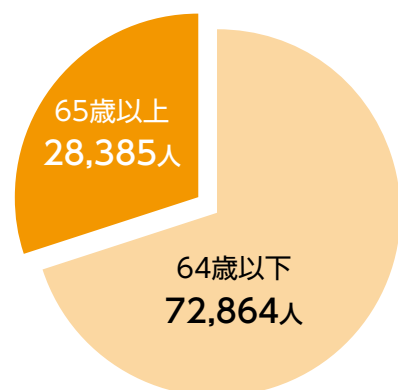


地域で支え、つながる

可児市の65歳以上の人口割合(高齢化率)は28.04%(令和3年4月1日時点)で、今後も高齢化率は上がり、高齢者の独り暮らしや高齢者世帯が増える見込みです。また、認知症や老々介護など、高齢者やその周囲を取り巻く環境の変化によって、既存の支援制度を利用するだけでは解決が困難な問題も増えています。

こうした問題に対応するためには、地域包括支援センターのサポートと共に、住民同士が互いに掛け合う関係を築き、“地域で支え合う力”を育むことがより重要になってきています。



可児市の総人口101,249人(令和3年4月1日現在)

可児市公式YouTubeで 関連動画もチェック!

ふるさと応援番組「いきマイ+」でも
地域包括支援センターを紹介しました!

『意外と知らない要介護』



過去の
放送回は
こちらから

いつまでも健康に!
まちかど運動教室の講師と一緒に
体と脳を動かそう!

『おうちで体操シリーズ』



困ったことを聞かせてください

大丈夫、私たちがいます

高齢福祉課



可児市地域包括支援センター

広見一丁目1番地(可児市役所 高齢福祉課内) ☎⑥1111



北部地域包括支援センター

今渡682番地1(福祉センター内) ☎⑥6200



土田地域包括支援センター

土田1221番地5(可児とうのう病院内)
☎⑥7171



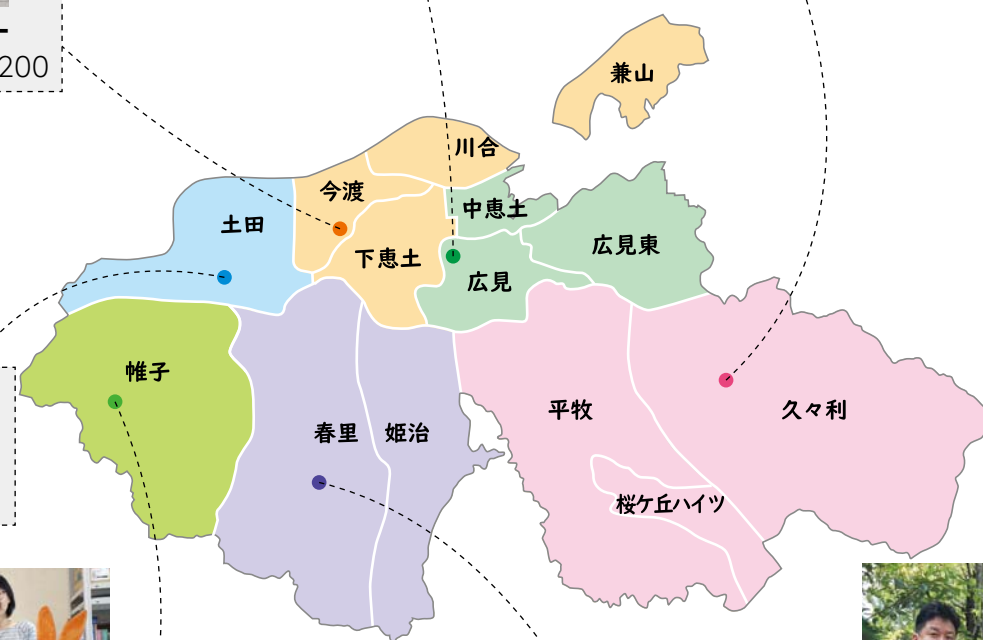
帷子地域包括支援センター

東帷子1011番地(帷子地区センター内) ☎⑥3377



東部地域包括支援センター

久々利1527番地(久々利苑内) ☎④5115



南部地域包括支援センター

塩河2709番地1(春里苑内)
☎⑥6722

心配なことはあるけど、
どこに相談して良いか分からない…、そんな時は
私たち **地域包括支援センター** に
ご相談ください!

- ▶相談方法 電話、訪問、来所(要事前連絡)
- ▶相談日時 月～金曜日8:30～17:15
(祝日、年末年始を除く)

悩みごとなどはありませんか?

市内にお住まいの65歳以上の人

- ☐ 最近物忘れがあって不安。もしかして認知症?
- ☐ 足腰が弱ってきて買い物に行くのが大変

家族、友人、近所の人

- ☐ 両親が悪質な詐欺被害に遭ってしまった
 - ☐ 親の介護が必要だが育児も抱えている
 - ☐ お隣さんは独り暮らしで不安じゃないかしら?
- など

周りの人の「気づき」はとても重要です。地域包括支援センターへの相談件数の半数以上は、家族やご近所さんからの相談です。

困ったことがあっても「子どもや他人に頼ることは申し訳ない」と、なかなか自分から相談できない人が多く、もっと早くから相談していただけたら…、と思うことが度々あります。

現在の状態を維持し、健康に暮らせるよう、早期に相談していただくことが大切です。

「大丈夫かな?」と感じることがあれば、ささいなことでもまずは担当の地域包括支援センターまでご相談ください。

早期の相談が
とても大切です

地域包括支援センターは、高齢者の皆さん一人一人の状況に合わせて、「医療」「介護」「福祉」など、さまざまな面からきめ細かな支援を行っています。保健師や社会福祉士、主任ケアマネジャーなどがワンチームとなり、それぞれの専門分野を生かして、いつまでも住み慣れた地域で自分らしく生活できるように皆さんを支えます。

また、支援をしていく中で高齢者とその家族が抱える課題について、必要に応じて他の専門機関への橋渡しを行い、地域をサポートする役割も担っています。

まずは相談を
してください



高齢福祉課
保健師 澤出 美砂